

☆被災地組合員が案内する☆

年金者組合 反原発・東北復興支援と交流の旅

日程：2012年 9月23日（日） 正午J R 福島駅集合～

9月26日（水） 15時J R 盛岡駅解散

募集人員：40名（最小催行人員30名・定員になり次第、締切とさせていただきます）

募集締切：2012年 9月10日（月） 必着

費用：45,500円（3泊朝夕食付宿泊代・バス代／ご昼食は個人負担となります）

主催：全日本年金者組合

《 行程と立寄り箇所（予定） 》

9月23日（日）

12：00・福島駅集合（バス乗車）＝飯館＝相馬・原町＝関上＝松島海岸（ホテル大観荘）泊

- いいたてホーム～村立の老人ホームで、全村民が避難する中で現在も約100名が入所している
- ドライブイン花園・組合員が経営、被災したが現在営業を再開している（20kmバリエードそば）
- 関上地区～津浪で地図上から姿を消した、かつては活気あふれた漁港を車窓より確認する

9月24日（月）

ホテル＝石巻（日和山など）＝女川町（町立病院・女川原発オフサイトセンター）＝旧雄勝町＝大川小＝南三陸（ホテル観洋）泊

- 日和山～石巻市内を見下ろせる高台、震災時は多くの人が山を登って難を逃れた
- 雄勝・水浜～震災で47軒の集落が全壊、全国から支援を募り漁業の復興に奮闘している
- 大川小～津波で壊滅、児童と教職員の死者・行方不明者84名にのぼった

9月25日（火）

ホテル＝気仙沼＝陸前高田＝大船渡＝釜石＝宮古＝浄土ヶ浜（パークホテル）泊

- 気仙沼～地震そのものの被害に加え、津波・火災・地盤沈下によって大きな被害を受けた
- 陸前高田～市内の約7割が被災、「奇跡の一本松」は保存の為8月末に防腐処置される予定
- 釜石～防災教育により自己避難した小中学生の生存率は99.8%、「釜石の奇跡」と呼ばれる

9月26日（水）

ホテル＝田老・防潮堤＝仮設住居（グリーンピア）＝葛巻町＝15：00・盛岡駅解散

- 田老～「津波防災の町」として大防潮堤を建設したが、一瞬で倒壊し大きな被害を出した
- 葛巻～クリーンエネルギー推進自治体として、現在各方面より注目を集めている

参加の注意点

- 総行程600Kmの長い移動となります。健康状態にはくれぐれもご留意の上、ご参加下さい。
- 福島駅まで、並びに盛岡駅からの交通費については、各自のご負担となります。
- 宿泊先のお部屋に関しましては5～6名の和室となります。ご夫婦等でご参加の場合でも同部屋には致しかねますので、予めご了承をお願いいたします。
- ご参加に際しましては保険加入をお願いいたします。
全労連共済の「行事スポット保険」へのご加入希望者はお申込み下さい。

写真:被災から1週間後の岩手県大槌町

かえがえのない暮らしを、
安心して住み続けられる家を、
そして何よりも大切な人たちの命を
一瞬にして奪ってしまった、あの
「2011年3月11日」…
私たちは決して忘れてはなりません

1年6ヶ月を経ても、遅々として
進んでいない復興・復旧…
再稼動を急ぐ原発…
住み慣れたふる里を追われ、遙か離れた
異郷の地に住まねばならない人達の
困難さははかり知れません

年金者組合は激甚被災3県を巡る
支援と交流の旅を企画しました
組合員の被災状況を直接見、交流し、
これからの復興と支援を考えます
各県からの参加を呼びかけます
県・支部主催の旅行下見としても、ご活用下さい
被災地県本部・支部の方が案内して下さいます



私達は3・11を忘れない!!

申 込 書

お名前 : (男 ・ 女) 年 令 歳

所 属 : 県 支部

ご住所 :

お電話 : <自宅> <携帯>

全労連共済加入 : ・希望する ⇒ ※3泊4日 ①250円 ②400円 ③500円
(○で囲んで下さい) ・希望しない

FAX ご返信先 03-3984-0407

(TEL: 03-3984-0401) 勤労者レクリエーション協会 担当: 三宅 (みやけ)

E-Mail ⇒ r-miyake@kinrec.co.jp